



令和3年5月6日
ゆめわかば保育園

さわやかな5月の風・・・外遊びが楽しい季節となりましたね。

ゴールデンウィーク中は、どう過ごされましたか？長期休みの後、生活のリズムを少しずつ戻していき、元気いっぱい過ごしていきましょう。これからは散歩に出たり、戸外での遊びが多くなります。

衣服が長袖から半袖へと替わっていきますので記名も忘れずお願いします。

足 にあった靴をはいていますか？

足がすぐに大きくなるから、と大きめの靴を買うことがあるようですが、大きい靴は散歩中に脱げたり転んだりしやすく、逆に小さめになると指先が痛くなったり靴ずれして思うように動けません。

それではかわいそうですね。

* 靴を選ぶ時のポイント *



- ① 足先に1cmくらいのゆとりがあるもの（指が靴の中でゆったりと動かせるゆとり）
- ② 足の甲があたったり、締め付けられていないかどうか。
- ③ かかとのカーブが足と合っていること。（合わないと、靴ずれやマメができる）
- ④ 子どもの靴は汚れやすく、匂ったりするのでまめに洗ってあげましょう。

おねがい

毎月、身体測定をしたら、健康カードに記載して渡しますので、サインして返却して下さい。
予防接種が済みましたら、カードの裏面欄に日付を記入し、健康診断についてもサインをお願い致します。

おしらせ

<尿検査> 検尿は朝一番、起床直後の尿を取って下さい。

尿中に存在するタンパク質や糖の量から腎臓の病気の早期発見をします。

<蟯虫卵検査> 蟯虫卵の発見により、薬の服用で成虫を取り除きます。

<内科健診について> (歯科検診の日程は未定です。決まり次第、連絡します)

6月3日(木) 午前10:30～



普段気づかない異常を早く見つけだし、くわしく調べたり治療することは、健康を守るために大切なことです。当日はなるべく休まないで受けましょう。

お子様の健康について、何か気になることがありましたら担任までお知らせください。

<嘱託医の紹介>

たけしファミリークリニック院長の北垣 毅（たけし）です。平成28年11月に開院しました。

皆さんにとって「家庭医療」は、聞きなれない科だと思います。

医師になってこれまで救急医療、在宅医療、総合診療、米国の家庭医療を学び、その集大成として一人でも多くの人の健康をサポートしたいということで開業いたしました。

人生の中で難病にかかったり、あるいは難しい手術が必要になることはそれほど多くはありません。

しかし、ちょっと体調をくずした、怪我をした、眠れなくなった、子どもの熱がでたということはよくあることです。そんな中で家庭医療は家族におこる様々な問題に対応できる場所なのです。

ファミリーと聞くと小児科を連想するかもしれませんが、ここは小児科だけのクリニックではありません。

内科、皮膚科、アレルギー、耳鼻科、整形、泌尿器にも対応しますのでどんなことでも遠慮なく診察してお話してください。お待ちしております。

当院でできること

- 赤ちゃんからお年寄りまで幅広い年齢、疾患に対応できます。
- 高血圧、喘息、アトピー皮膚炎、前立腺肥大、骨粗鬆症をはじめ、ほとんどの慢性疾患に対応
- 最新の迅速検査やエコーなどできっちり診断します。
- 外科処置も可能（やけど、突き指、縫合、関節穿刺など）
- 必要があればCT，MRIなどの検査も可能です。

